

## 「巢鴨くじら祭り2020」

### 第5回 くじら川柳 受賞作と選考理由

このたびは、「第5回くじら川柳」に多数、ご応募いただき誠にありがとうございました。今年はこちら部門993作品、大人部門109作品、特別参加3作品をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。

ご応募くださった皆さまは今回“くじら”についていろいろなことを考えてお書きいただいたことと思います。拝見してみて、それぞれに味わい深い川柳作品です。選者がそれぞれ「これが素晴らしい！」と一押しの作品を選ばせていただき大賞、特選、佳作の三賞を決定いたしました。

選者：三遊亭金八師匠、NPO海のくに・日本、一般社団法人日本捕鯨協会、  
一般財団法人日本鯨類研究所

#### ◎子ども部門 (全30作品)

##### 1. 大賞 (4作品)

三遊亭金八選

No.268	一口で パクリと食べて 足りないな	遠藤 音羽さん	豊島区立朋有小・5年
--------	-------------------	---------	------------

選評：“足りないな”の一語が実にイイ(笑)。“おいしいな”“うれしいな”というのはたくさんありましたが“足りないな”とは頼もしい。おかわりして美味しいクジラ肉をお腹いっぱいいたべてね

NPO海のくに・日本選

No.971	旅人の 心をいやした くじら汁	佐々木愛子さん	豊島区立仰高小・5年
--------	-----------------	---------	------------

選評：大きなお地蔵様に守られた宿場町「巢鴨」は、美味しい蕎麦や屋台で旅立つ人の英気を養い、旅から戻ってきた人の心をいやしたことでしょう。そこに一杯のくじら汁をすする旅人の姿が……人でにぎわう地蔵通りが目に浮かぶような作品です。

日本捕鯨協会選

No.852	温暖化 海をさまよう クジラかな	鶴田 実央さん	豊島区立巢鴨小・6年(2019)
--------	------------------	---------	------------------

選評：温暖化は捕鯨にとっても深刻な問題です。海水温の変化でクジラの分布に変化が。鋭い視点に脱帽です

日本鯨類研究所選

No.442	重たいな みんなで協力 くじらつり	金 娜延さん	台東区立蔵前小・3年
--------	-------------------	--------	------------

選評：昔の人力のみで行われていた捕鯨の様子が伝わるだけでなく、現在の多数の専門家の存在と協力があったこその捕鯨業の存在も描かれていると思います、選びました。

## 2. 特選（8作品）

三遊亭金八選

No.662	うれしくて 潮がぶしゅっと 出ちゃったよ	霜鳥しおんさん	豊島区立豊成小・5年
--------	----------------------	---------	------------

選評：ちょっと恥ずかしかったのかな？ オナラみたい(笑)。くじらの独り言のような表現がとっても可愛らしいです。“ぶしゅっと”という言葉に臨場感が満点です。

三遊亭金八選

No.80	神になる くじらの潮に 乗れたらね	大塚 翼さん	豊島区立要小・5年
-------	-------------------	--------	-----------

選評：“神”が出る格の高い句。“ホエールウォッチングで人生感が変わった”なんていう人を知っていますが、確かに潮に乗れたなら人間離れしたところにいけるのかもしれない。

NPO海のくに・日本選

No.385	江戸時代 くじら料理が 花開く	瓜田 光希さん	豊島区立清和小・5年
--------	-----------------	---------	------------

選評：クジラと日本人の歴史を食文化から学んでくれたことが感じられる作品です。じんわりとじんわりと、おいしい香りが・・・

NPO海のくに・日本選

No.505	おいしいね みんなで食べる くじらじる	市川 愛実さん	台東区立蔵前小・3年
--------	---------------------	---------	------------

選評：美味しさは、お料理の味だけではありません。誰かと一緒に食べる、みんなで食べるということで美味しさは何倍にもふくらみます。巣鴨くじら祭りで毎年1000杯のくじら汁をつくってきた理由もここに 있습니다。“みんなで食べる”美味しさと幸せをこれからも伝えていきたい・・・という海のくに・日本の気持ちを詠んでくれた作品に感謝します。

日本捕鯨協会選

No.5	くじらたち マスク知らずに のんびりと	島原 悠颯さん	豊島区立高松小・5年
------	---------------------	---------	------------

選評：コロナの影響もなく普通に暮らすくじらの様子を言いえて妙

日本捕鯨協会選

No.232	クジラ関 食物連鎖の 横づなだ	大井 智裕さん	豊島区立朝日小・5年
--------	-----------------	---------	------------

選評：食物連鎖のピラミッドを相撲番付に見立てたところは大人顔負けの傑作

日本鯨類研究所選

No.277	海割れる 海の降臨 クジラ様	平栗 壮さん	豊島区立朋有小・5年
--------	----------------	--------	------------

選評：「大きい」という言葉を使わず、クジラの雄大きさが現代風に良く表れていて面白い表現です。

日本鯨類研究所選

No.24	くじらには 世界がせまく 見えるかな	西村 理子さん	豊島区立池袋第三小・6年
-------	--------------------	---------	--------------

選評：クジラは巨大な生きものなのだから、きっとクジラにみえてくる海の世界も人間の世界と違うでしょう。素朴な疑問ですが、意味深い作品です。

### 3. 佳作（18作品）

三遊亭金八選

No.478	十二月 そうじといえば くじら汁	佐藤 落さん	台東区立蔵前小・3年
--------	------------------	--------	------------

選評：元は“12月”だったのですが川柳は縦書きの文芸なので漢数字に直しました。12/13に江戸は町中大掃除、終わってくじら汁。このことをしっかり話を聞いて勉強しないと出来ない句。努力賞ものです。

三遊亭金八選

No.989	クジラおどり 巢鴨名物 楽しいな	中島 賢太さん	豊島区立仰高小・5年
--------	------------------	---------	------------

選評：今年はオンライン開催になりましたが、逆にならではのものを……ということ生まれた“巢鴨くじら踊り”。みんなで楽しく踊って、くじらパワーでコロナを吹き飛ばしましょう。

三遊亭金八選

No.706	サメさんが くじらの気合 たしかめる	田部井健心さん	豊島区立巢鴨小・3年
--------	--------------------	---------	------------

選評：これは男の子らしい句。サメ対クジラ…一対一でなにか勝負でもするのかのような光景が。道場で試合かな？それとも戦い？ 日本の武士道にも通じる“間”を思わせます。

三遊亭金八選

No.607	剣豪に 勇壮なくじら 立ち向かう	原 琉斗さん	豊島区立さくら小・5年
--------	------------------	--------	-------------

選評：くじらが剣豪に立ち向かう…アニメか漫画の世界を描いたような特徴的な一句。ヒーローはいつの時代でもみんなの憧れ。今回のくじら川柳の中で唯一、くじらがちょっと悪役っぽくなっているところに惹き付けられました。

三遊亭金八選

No.1	子クジラも 目くじらたてる ママこわい	山野井颯香さん	豊島区立長崎小・4年
------	---------------------	---------	------------

選評：自分の気持ちをクジラに重ねたかな？(笑)。声に出してみると言葉の流れがなめらかです。“くじら”で韻を踏んでいるのも面白い。子クジラは、いたずらしたかな？哺乳類＝ママという発想もふんわりとした感触です。

NPO海のくに・日本選

No.579	まなつのひ くじらがくれば なつおわる	篠塚 大翔さん	豊島区立千早小・1年
--------	---------------------	---------	------------

選評：縦に長い日本列島は各地で季節感が違いますが、和歌山県の太地では9月がくじら漁のシーズンです。暑かった夏から秋へと季節が変わることを、くじら漁をとおして詠んだ味わい深い作品です。

NPO海のくに・日本選

No.863	なななんと くじらのせんぞは りくにすむ！	土居 依菜さん	豊島区立仰高小・5年
--------	-----------------------	---------	------------

選評：なななんと！という楽しい表現にぐっときました。生き物の歴史を学ぶことは地球の歴史を学ぶことにもつながります。はるか遠い時代にも、ぐっと関心が出てきましたよ！

No.672	クジラはね プラスチックで こまってる	須長 隼さん	豊島区立豊成小・5年
--------	---------------------	--------	------------

選評：クジラはどうしようもありません、生きている海が変わってきているのですから。世界の人が考えなければならぬ地球環境問題を、クジラをとおしてやさしい言葉で伝えている奥の深い作品です

No.256	大きいな 実はクジラは 哺乳類	酒井 敢作さん	豊島区立駒込小・5年
--------	-----------------	---------	------------

選評：“実は“ が効いています。同じことをいうのも、言い方次第でこんなにおもしろくなるよ、ということをおしえてくれた酒井さんに、ざぶとん3枚！

No.732	僕の夢 クジラと同じ でっかいよ	小原 匠己さん	豊島区立巣鴨小・6年
--------	------------------	---------	------------

選評：クジラよりでかい夢って何だろう。表彰式で僕の夢を聞いてみたい

No.228	くじら肉 おかわりジャンケン そうだつせん	佐俣 晴飛さん	豊島区立朝日小・6年
--------	-----------------------	---------	------------

選評：給食をテーマにした川柳はたくさんあるけど、この作品には言葉に勢いがあります

No.209	くじらの死 かなしいけれど 役に立つ	野村 倫花さん	豊島区立高南小・3年
--------	--------------------	---------	------------

選評：命を無駄にしないように役立てる、日本人の心を読んだ佳作です

No.110	毎日が 大食い大会 クジラかな	佐々木元彦さん	豊島区立西巣鴨小・5年
--------	-----------------	---------	-------------

選評：クジラが大食漢であることを表現した作品は他にもあるが、「大食い大会」という表現がなんか面白い。

No.282	飛びだして もぐってはまた 飛びだして	曹 胤豪さん	豊島区立朋有小・5年
--------	---------------------	--------	------------

選評：クジラやイルカの躍動感が、言葉を重ねて使うことで、より一層あざやかに表されています。

No.678	水飛沫 たてればびびる くじら音	市川 航太さん	豊島区立豊成小・5年
--------	------------------	---------	------------

選評：海面に浮上してくる大きなクジラのすぐ側にいるかのような迫力にあふれた表現だと思い選びました。

No.775	おおきいな おおきなかげが 帰ってく	杉山 慶伍さん	豊島区立巣鴨小・5年(2019)
--------	--------------------	---------	------------------

選評：クジラと書かず、「かげ」と表現しているところが面白かったです。海の中を泳ぐクジラの影が目には浮かびました

日本鯨類研究所選

No.6	秋の空 見あげて想う くじら雲	小林 巧人さん	豊島区立池袋小・6年
------	-----------------	---------	------------

選評：「くじら雲」は、小学1年生の国語で学習する人達が多いようですね。様々な「くじら雲」の川柳がありました。その中でも、少し冷たい空気を感じられる秋の真っ青な空に浮かんだ雲をくじらだと「想う」表現がとてもきれいでした。

日本鯨類研究所選

No.606	海の中 シューッと潮吹く クジラさん	渡邊 美紅さん	豊島区立池袋第一小・5年
--------	--------------------	---------	--------------

選評：シューっという表現がとても楽しいです。勢いがあつて元気いっぱい泳いでいる姿がよく表されています。

## ◎大人部門 (全12作品)

### 1. 大賞 (4作品)

三遊亭金八選

No.104	元禄の 芭蕉も食べた 塩くじら	亀嶋 寧子さん	メール
--------	-----------------	---------	-----

選評：これは実話です。でも“元禄の芭蕉”というニックネーム的言い回しがミソ。こういうのありますよね。

① 昭和の妖怪②東洋の魔女③土俵の鬼④八時半の男⑤政界の暴れん坊”…いくらでも出てくる。

ちなみに、誰のことか分かりますか？(笑)

NPO海のくに・日本選

No.65	テレワーク せめてごほうび 鯨飯	河部 厚貴さん	メール
-------	------------------	---------	-----

選評：「鯨飯」は、巢鴨くじら祭りで一昨年から紹介している名物料理です。“ごほうび”という最上の誉め言葉で今年ならではの川柳作品に詠んでいただき、心の底から感激です！

日本捕鯨協会選

No.89	赤提灯 赤いベーコン 赤ら顔	榎 隆人さん	メール
-------	----------------	--------	-----

選評：昭和のオヤジの哀愁を「赤」でまとめた秀作です。亡き父の顔を思い浮かべました

日本鯨類研究所選

No.58	東京湾 何匹クジラを 飼えるかな	工藤 秀治さん	巢鴨地藏通り商店街
-------	------------------	---------	-----------

選評：夢にあふれた作品として選ばせていただきました。確かに、東京湾でクジラの畜養などができるとしたら、江戸前くじらも出来るかも知れないですね。

## 2. 特選（4作品）

三遊亭金八選

No.72	関東煮 我が家の定番 コロだった	衣 千穂さん	巣鴨地蔵通り商店街
-------	------------------	--------	-----------

選評：“かんとだき”。詠み人の出身がわかる一句。大学生に見せたら“かんとう……に？”(笑)。桂米朝師の師匠桂米団治師は晩酌しながら、鍋をつついて芸談をしたそうで。必ずその鍋にコロが入っていたそうです。上方落語の歴史にもつながる一句。

NPO海のくに・日本選

No.81	寄り鯨 母なる海から おくりもの	寺田 佳祐さん	メール
-------	------------------	---------	-----

選評：遠い昔から、世界の海辺で座礁した鯨を食料としてきた記録があります。現代は食べ物に困らない時代になりましたが、海の幸に感謝し、クジラがもたらしてくれる大きな恵みに、昔の人と同じように畏敬の念をもちつづけたいという作者の思いに共感します。

日本捕鯨協会選

No.16	くじらとは めずらしいもの 食べたいな	関 桃葉さん	豊島区立駒込中・1年
-------	---------------------	--------	------------

選評：理由はともあれくじらを食べたいと思ってもらえることがうれしい。

日本鯨類研究所選

No.63	黒潮に 潮吹く群れは 親子かな	三木なほみさん	台東区立蔵前小栄養教諭
-------	-----------------	---------	-------------

選評：黒潮の激しく雄大な流れと、大きなクジラが重なってダイナミックな絵が浮かびました。最後のクエスチョンマークは、ない方が綺麗に終わると思いました。

## 3. 佳作（4作品）

三遊亭金八選

No.77	目くじらを 立てずいただく 竜田揚げ	三浦 史郎さん	豊島区立巣鴨小3年生担任
-------	--------------------	---------	--------------

選評：くじらを取り巻く人間どもは(笑)どうもゴタゴタしがちのようで…。どうせ美味しいものを食べるなら、みんな仲良く平和に楽しく食べましょうよ。どっちにしたって食べることに違いはないんだから。

NPO海のくに・日本選

No.76	コロナ禍こそ くじら踊りを 踊りたい	鈴木俊輔さん	豊島区立巣鴨小5年生担任
-------	--------------------	--------	--------------

選評：今年秋に生まれたばかりの「巣鴨くじら踊り」。もう川柳に詠まれるなんて、ビックリです！これからどんどん、くじら踊りで巣鴨を盛り上げていきましょう。

日本捕鯨協会選

No. 101	鯨肉は 買いたい時に 見つからず	高木真美子さん	メール
---------	------------------	---------	-----

選評：その通り。商業捕鯨にとって解決しなければならない大きな課題を端的に言い当てています

No.80	ステイホーム 鯨料理に チャレンジだ	細田ゆりえさん	メール
-------	--------------------	---------	-----

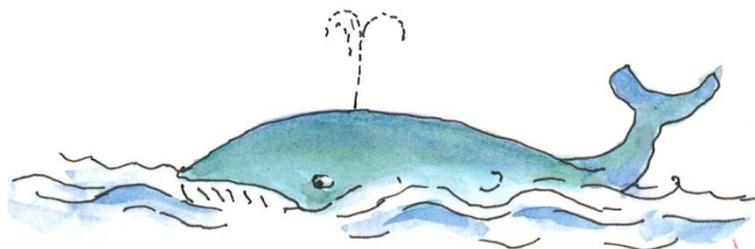
選評：今時のコロナ禍の時代と巢鴨くじら祭りにピッタリの作品だと思いました。この季節、ステイホーム、鯨料理にもチャレンジしてみたいものですね。

【特別参加作品：後援団体トップの皆さまからお寄せいただきました。】

「くじらから 得られるパワー 無限大」 (水産庁長官 山口英彰様)

「夢としま くじら空飛ぶ 未来都市」 (豊島区長 高野之夫様)

「コロナでも ゆこう泣き虫 大クジラ」 (豊島区教育委員会教育長  
金子智雄様)



にっぽん  
NPO海のくに・日本事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-12-15 銀座細谷ビル

TEL. 03-3546-1291 FAX. 03-3546-1164

E-mail [gyo@WFF.gr.jp](mailto:gyo@WFF.gr.jp) <http://www.WFF.gr.jp>